

# 新藤信夫市政ニュース

平成28年3月  
Vol.23  
発行:自民党さいたま市議会議員団大宮区西支部  
TEL 647-7713  
FAX 647-7726



## 2月議会閉会 平成28年度 予算可決

新藤信夫

2月22日に始まった2月定例会が39日間の会期をもつて3月11日に閉会となりました。  
市長提出議案74議案について審議し、平成28年度予算案を含む65議案の内64議案を原案可決、1議案(再建管理条例)を修正可決、人権擁護委員等の人事議案9議案に同意しました。また、議員提出議案2議案「北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議する決議」、平成28年度一般会計予算に対する附帯決議、委員会提出議案2議案の計78議案を可決しました。

特に、一般会計予算の審査では、さいたまトリエンナーレ(国際芸術祭)の内容や当初計画にあつた予定額(億円)よりも増額(9千万)となった理由、ツール・ド・フランスの複数年契約について審議が集中し、自民党さいたま市議団が提出した附帯決議(議案第16号)を付けて可決しました。

### 当初予算案

一般会計	4,689億円	前年度比	△129億円	△2.8%
特別会計	3,294億円	前年度比	△61億円	△1.9%
企業会計	1,153億円	前年度比	▼62億円	▼5.1%
合計	9,136億円	前年度比	△128億円	△1.4%

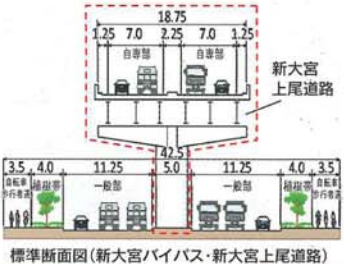
### 一般会計予算額の推移 (平成21年度～平成28年度)



### 新大宮上尾道路(自動車専用道路)の整備方針固まる

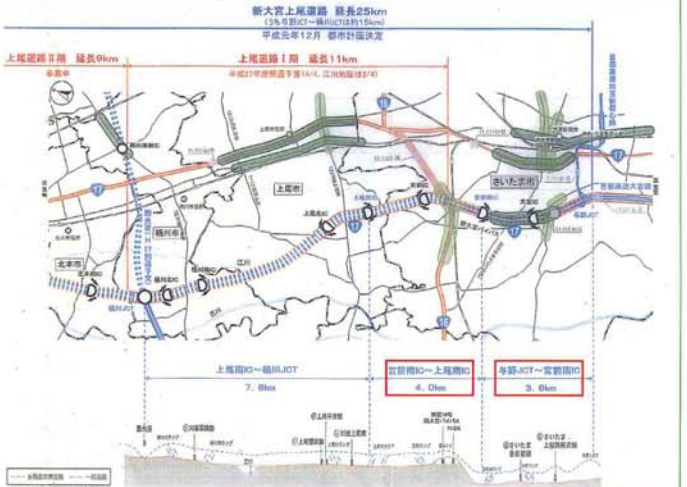
圏央道の県内全線が昨年の10月31日に開通して、これに桶川ジャンクションで接続する上尾道路(国道17号バイパス)も今年3月中には北区の宮前ジャンクションまでの区間約11kmが全線開通する予定となっています。これに加えて今回、与野ジャンクションから今後設置が予定されている上尾南インターチェンジまでの約7.6kmを平成28年度から優先して整備する方向を関東地方整備局が中心となって組織するワーキンググループが明らかになりました。

この新大宮上尾道路(4車線)は首都高速道路埼玉大宮線の与野ジャンクションから国道17号線を高架で北に延長して将来は桶川ジャンクションで接続し、東北道や関越道から圏央道を経由して防災拠点としての新都心へ入るルートや東京外郭環状道路と接続した高速道路網の増強計画です。また、恒常的に渋滞が発生している新大宮バイパスや北区内の国道16号の渋滞解消にも寄与することになります。さらに、新大宮上尾道路は圏央道や上尾道路周辺で進みつつある優良企業の立地をさらに促進し埼玉県のみならず首都圏の成長にも貢献するものと期待されます。



### 議案第16号「平成28年度さいたま市一般会計予算」に対する附帯決議

- 今般、当該予算議案に係る審査を行ったところであるが、市執行部においては、以下の事項について対応することを強く求める。  
1. さいたまトリエンナーレ2016事業の実施に当たっては、主催者たる市の責任の下、協賛金を始めとする財源確保に全力を傾注するとともに、特に、関連事業に係る予算も含めた事業費の総予算額を、当初の予算計画における精算総額の範囲内を目途に、公費負担の削減に鋭意努めていくこと。
  - ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム開催事業の実施に当たっては、A.S.O.社との複数年契約締結に係り、安定的なメーソングランナーを含めた協賛者の確保について、十分な検証を行った上で事業を遂行すること。併せて、主催者たる市の責任の下、この度定めた債務負担行為に明示した範囲内での予算執行にとどめること。さらに、当該事業の民間移行への道筋を3年以内に示すこと。
- 以上、決議する。平成28年3月11日提出



## 館岩少年自然の家 増築工事

平成25年から準備が進められていた館岩少年自然の家(福島県南会津町宮里向山)の増築工事の発注が完了し、いよいよ平成28年度から建築工事に着手し、平成29年12月の完成を予定しています。今回増築する新館は鉄筋コンクリート造2階建て3,892㎡で200人の収容を想定しています。昭和56年に完成した旧館(既存施設)は築34年となりました。市内の小学5年生、中学2年生を対象に行われている「自然の教室」を赤城少年自然の家の平成27年度での廃止に伴い平成30年度から館岩に1本化します。収容人数は旧館の360人を加えて560人となり、一度に14クラスの生徒が活動できるようになります。

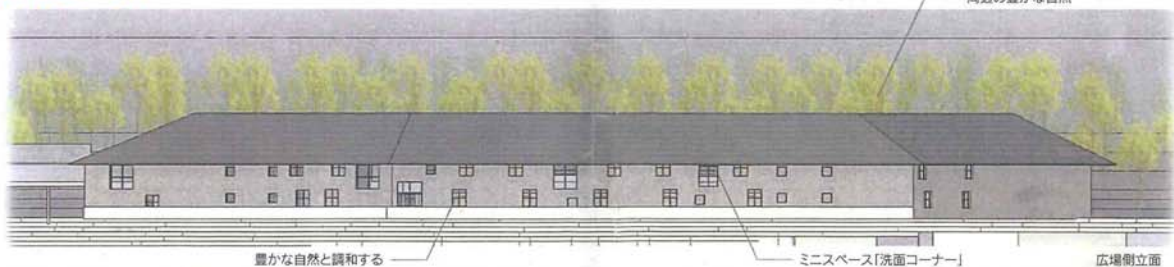
旧大宮市立の小学校を卒業した45才以下の方のほとんどは館岩で自然の教室を体験されていて小学生時代の楽しい思い出の場所になっています。また、昭和57年に締結した旧大宮市と旧館岩村の友好都市締結は、両都市の合併後も「さいたま市・南会津町」友好都市として継承され、農業祭への出店などを通じて発展してきました。東日本大震災後も一層絆が深まっています。地元の皆様には伝統文化の体験活動としてそば打ち、わら細工、南会津の民話等でご協力をいただき子どもたちの良い思い出になります。増築による規模拡大となれば地元の皆様との友好と協力関係をさらに強いに築く必要があります。



館岩少年自然の家旧館

手前は朝礼広場

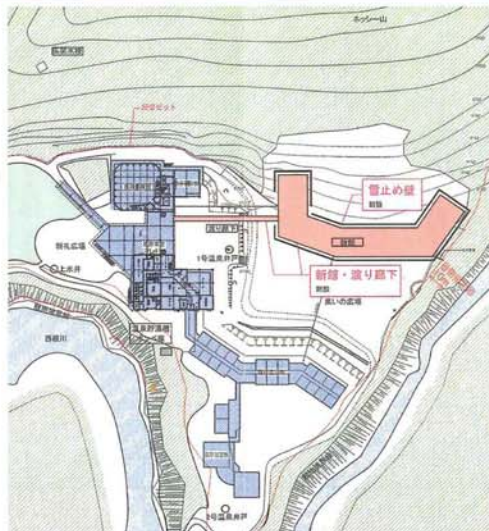
【新館外観イメージ】



豊かな自然と調和する

ミニスペース「洗面コーナー」

広場側立面



## コミュニティサイクル拡大

平成25年5月3日にオープンしたコミュニティサイクルが今年のゴールデンウィークで丸3年を迎えます。オレンジ色の小型の自転車に乗っている人をよく見かけるようになりました。サイクルポート(自転車の設置場所)も公園や駅などの主要施設に24ヶ所まで増えて、どのサイクルポートから乗り出すこともできて、どのサイクルポートに返しても良いのですからサイクルポートが増えてきめ細かく配置されることによって一層利用しやすくなる訳です。平成27年12月現在で定期利用、一時利用合わせて1万人近い人が会員登録しておりコミュニティサイクルを利用しています。料金は一時料で1時間100円(最初の30分は100円)、定期利用で月額2,500円(Suicaも使用可)ですからたいへん安く借りられます。さらに定期利用者がお得なのは最長120時間まで借りてもOKなのです。例えば、3連休で前日の夜に駅で借りて家に乗って帰って連休明けに他の駅のサイクルポートに返すことも可能です。



コミュニティサイクル サイクルポート  
大宮西口自転車駐車場に併設

2万円の自転車を購入して自転車駐車場を利用し通勤に使う場合の年間コスト

自転車の購入費	20,000円	5年間使用	年間 4,000円
駐輪場使用料(大宮西口)	12,260円	半年定期	年間 24,520円
		合計	年間 28,520円
コミュニティサイクル定期料金	2,500円	月額	年間 30,000円

年間比較で1,480円コミュニティサイクルの方が高くなりますが、定期的にメンテナンスがされ、何処のサイクルポートにも返せることを考えるとコミュニティサイクルの経済性が浮き立ってきます。大宮区を中心に拡大してきたさいたま市コミュニティサイクルが平成28年度以降ほかの区にも駅を中心にサイクルポートを設置していくことになりました。

自転車のまちさいたま市の一翼を担い、通勤・通学、買い物やビジネス、観光にも便利に使えるコミュニティサイクルが全市域に拡大し、利用料も低下して利用者数がさらに拡大することが期待されます。コミュニティサイクル利用者の約14%が自動車からの転換者です。それによるCO<sub>2</sub>排出削減量は年間76.9tにもなります。

### ①近距離移動における利便性

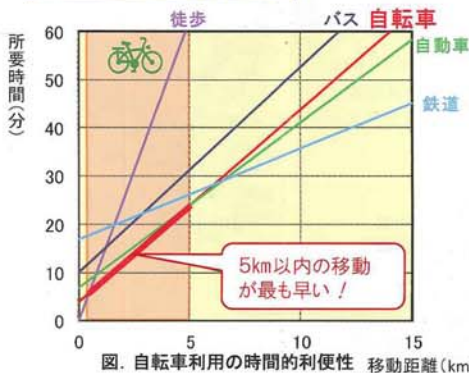


図. 自転車利用の時間的利便性

【資料】新たな自転車利用環境のあり方を考える懇談会(国土交通省)

### ②経済的優位性



	自転車	自動車
車両代	500円	15,000円
駐輪・駐車場代	0円	10,000円
メンテナンス代	800円	2,100円
任意保険代	300円	14,200円
自賠責保険代	0円	1,100円
自動車税	0円	3,800円
ガソリン代	0円	1,500円
合計	1,600円	47,700円

図. 自転車通勤と自動車通勤のコストの比較  
【資料】市内で5kmの通勤を行う場合の一般的な交通費用